



2025年3月期 第2四半期（中間期）決算短信〔日本基準〕（連結）

2024年11月11日

上場会社名 丸尾カルシウム株式会社 上場取引所 東
コード番号 4102 URL <https://www.maruo-cal.co.jp/>
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 丸尾治男
問合せ先責任者 (役職名) 執行役員管理本部長 (氏名) 松田浩之 TEL 078-942-2112
半期報告書提出予定日 2024年11月11日 配当支払開始予定日 ー
決算補足説明資料作成の有無: 無
決算説明会開催の有無: 無

(百万円未満切捨て)

1. 2025年3月期第2四半期（中間期）の連結業績（2024年4月1日～2024年9月30日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年中間期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 中間純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年3月期中間期	6,473	3.0	19	△74.8	115	△47.1	68	△55.2
2024年3月期中間期	6,284	2.0	77	131.9	217	15.8	152	94.2

(注) 包括利益 2025年3月期中間期 171百万円 (142.0%) 2024年3月期中間期 70百万円 (16.0%)

	1株当たり 中間純利益	潜在株式調整後 1株当たり 中間純利益
	円 銭	円 銭
2025年3月期中間期	30.87	29.94
2024年3月期中間期	67.95	65.89

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2025年3月期中間期	18,529	10,116	52.2
2024年3月期	17,010	9,987	56.2

(参考) 自己資本 2025年3月期中間期 9,676百万円 2024年3月期 9,565百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2024年3月期	—	0.00	—	30.00	30.00
2025年3月期	—	0.00	—	—	—
2025年3月期（予想）	—	—	—	30.00	30.00

(注) 直前に公表されている配当予想からの修正の有無: 無

3. 2025年3月期の連結業績予想（2024年4月1日～2025年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	12,800	△0.7	100	△27.2	250	△30.2	125	△49.8	55.87

(注) 直前に公表されている業績予想からの修正の有無: 無

※ 注記事項

(1) 当中間期における連結範囲の重要な変更： 無
新規 ー社 (社名) 、除外 ー社 (社名)

(2) 中間連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)	2025年3月期中間期	2,355,200株	2024年3月期	2,355,200株
② 期末自己株式数	2025年3月期中間期	125,866株	2024年3月期	142,266株
③ 期中平均株式数 (中間期)	2025年3月期中間期	2,219,963株	2024年3月期中間期	2,251,432株

※ 第2四半期 (中間期) 決算短信は公認会計士又は監査法人のレビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

業績予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報及び将来の業績に影響を与える不確実な要因に係る本資料発表日現在における仮定を前提としております。実際の業績は、今後様々な要因によって異なる結果となる可能性があります。業績予想の前提となる仮定等については、添付資料2ページ「1. 当中間決算に関する定性的情報

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当中間期の経営成績の概況	2
(2) 当中間期の財政状態の概況	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 中間連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 中間連結貸借対照表	3
(2) 中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書	5
中間連結損益計算書	5
中間連結包括利益計算書	6
(3) 中間連結キャッシュ・フロー計算書	7
(4) 中間連結財務諸表に関する注記事項	8
(会計方針の変更に関する注記)	8
(中間連結損益計算書に関する注記)	8
(中間連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	8
(セグメント情報等の注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
3. 補足情報	9

1. 経営成績等の概況

(1) 当中間期の経営成績の概況

当中間連結会計期間における世界経済につきまして、米国経済はインフレ抑制の金融引き締め策が減速要因であるものの個人消費や設備投資は底堅く推移しました。中国においては長引く不動産市況の低迷や個人消費の伸び悩みによる減速が続き、先行き不透明な情勢が続いております。

日本経済については、急激な円高や日経平均株価の乱高下等、依然として不透明な状況が続く中、雇用・所得環境が改善するなど緩やかな回復の動きが継続しました。

このような経済情勢下、当社グループにおきましては、新製品開発、新規商材の獲得に努めた結果、売上高は64億73百万円(前年同中間期比3.0%増)と前年同中間期比1億88百万円の増加となりました。損益面につきましては、原材料費、エネルギーコスト等の製造コストの上昇並びに物流費の上昇を受け、営業利益は19百万円(前年同中間期比74.8%減)、為替差損の発生により経常利益は1億15百万円(前年同中間期比47.1%減)、親会社株主に帰属する中間純利益は68百万円(前年同中間期比55.2%減)となりました。

(2) 当中間期の財政状態の概況

(資産、負債及び純資産の状況)

当中間連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末に比べ15億19百万円増加し185億29百万円となりました。これは主に現金及び預金が16億67百万円、機械装置及び運搬具が1億79百万円増加し、受取手形及び売掛金が3億38百万円減少したことなどによるものであります。

負債につきましては、前連結会計年度末に比べ13億90百万円増加し84億13百万円となりました。これは主に長期借入金14億10百万円、支払手形及び買掛金が87百万円増加し、未払金が98百万円減少したことなどによるものであります。

純資産につきましては前連結会計年度末に比べ1億28百万円増加し101億16百万円となりました。

(キャッシュ・フローの状況)

当中間連結会計期間末における現金及び現金同等物(以下「資金」という。)は前連結会計年度末に比べ13億69百万円増加して38億18百万円となりました。

当中間連結会計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果増加した資金は5億80百万円(前年同中間期は34百万円の減少)で、これは主に売上債権の減少3億47百万円、減価償却費2億43百万円等による資金の増加によるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果減少した資金は6億24百万円(前年同中間期は1億16百万円の減少)で、これは主に定期預金の払戻による収入2億11百万円等による資金の増加に対し、定期預金の預入による支出4億44百万円、有形固定資産の取得による支出4億2百万円等による資金の減少によるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果増加した資金は13億90百万円(前年同中間期は4億54百万円の減少)で、これは主に長期借入れによる収入20億円等による資金の増加に対し、長期借入金の返済による支出5億39百万円、配当金の支払額65百万円等の支出によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

通期の連結業績予想につきましては、2024年5月10日公表の「2024年3月期 決算短信」に記載のとおりであり、当該業績予想の修正はありません。

2. 中間連結財務諸表及び主な注記

(1) 中間連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当中間連結会計期間 (2024年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3,145,344	4,812,396
受取手形及び売掛金	4,878,634	4,540,622
商品及び製品	566,474	604,328
仕掛品	158,536	145,985
原材料及び貯蔵品	708,662	711,506
その他	48,418	88,100
貸倒引当金	△2,509	△2,348
流動資産合計	9,503,561	10,900,591
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	1,215,693	1,185,220
機械装置及び運搬具(純額)	1,104,517	1,284,057
土地及び鉱山用土地	637,831	637,831
建設仮勘定	207,847	173,963
その他(純額)	49,920	60,583
有形固定資産合計	3,215,810	3,341,656
無形固定資産	58,959	56,244
投資その他の資産		
投資有価証券	3,885,620	3,883,411
投資不動産(純額)	231,774	230,968
その他	118,245	120,213
貸倒引当金	△3,365	△3,365
投資その他の資産合計	4,232,275	4,231,227
固定資産合計	7,507,045	7,629,128
資産合計	17,010,607	18,529,719
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	2,087,950	2,175,108
短期借入金	909,129	959,073
1年内償還予定の社債	500,000	500,000
未払金	691,212	592,704
未払法人税等	98,134	31,425
賞与引当金	187,470	191,300
役員賞与引当金	5,325	1,775
その他	312,835	299,184
流動負債合計	4,792,056	4,750,571
固定負債		
長期借入金	623,396	2,033,841
退職給付に係る負債	856,906	866,515
その他	750,503	762,711
固定負債合計	2,230,805	3,663,067
負債合計	7,022,862	8,413,639

(単位:千円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当中間連結会計期間 (2024年9月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	876,552	876,552
資本剰余金	443,329	445,464
利益剰余金	6,002,597	6,004,746
自己株式	△189,895	△168,004
株主資本合計	7,132,584	7,158,758
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	2,256,187	2,250,257
為替換算調整勘定	176,960	267,097
その他の包括利益累計額合計	2,433,147	2,517,355
新株予約権	49,485	49,485
非支配株主持分	372,527	390,479
純資産合計	9,987,744	10,116,079
負債純資産合計	17,010,607	18,529,719

(2) 中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書
(中間連結損益計算書)

(単位：千円)

	前中間連結会計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)
売上高	6,284,350	6,473,065
売上原価	5,135,587	5,339,144
売上総利益	1,148,763	1,133,920
販売費及び一般管理費	1,070,955	1,114,345
営業利益	77,807	19,574
営業外収益		
受取利息	7,515	9,089
受取配当金	48,330	53,587
受取保険金	33	1,751
不動産賃貸料	32,983	34,382
為替差益	48,751	—
その他	7,245	15,595
営業外収益合計	144,859	114,406
営業外費用		
支払利息	3,279	6,471
為替差損	—	10,321
その他	1,930	2,160
営業外費用合計	5,209	18,953
経常利益	217,457	115,028
特別利益		
固定資産売却益	1,343	5,454
投資有価証券売却益	3,610	13,412
特別利益合計	4,953	18,867
特別損失		
固定資産処分損	1,936	27,451
特別損失合計	1,936	27,451
税金等調整前中間純利益	220,473	106,443
法人税、住民税及び事業税	80,231	30,433
法人税等調整額	△12,137	6,023
法人税等合計	68,093	36,457
中間純利益	152,379	69,986
非支配株主に帰属する中間純利益又は非支配株主に 帰属する中間純損失(△)	△597	1,450
親会社株主に帰属する中間純利益	152,977	68,536

(中間連結包括利益計算書)

(単位:千円)

	前中間連結会計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)
中間純利益	152,379	69,986
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△131,242	△5,960
為替換算調整勘定	49,757	107,521
その他の包括利益合計	△81,485	101,560
中間包括利益	70,893	171,547
(内訳)		
親会社株主に係る中間包括利益	62,372	152,744
非支配株主に係る中間包括利益	8,521	18,802

(3) 中間連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:千円)

	前中間連結会計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前中間純利益	220,473	106,443
減価償却費	234,969	243,525
株式報酬費用	10,598	11,357
固定資産処分損益(△は益)	1,936	27,451
有形固定資産売却損益(△は益)	△1,343	△5,454
貸倒引当金の増減額(△は減少)	228	△160
賞与引当金の増減額(△は減少)	22,750	3,830
役員賞与引当金の増減額(△は減少)	1,775	△3,550
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	19,762	9,609
受取利息及び受取配当金	△55,773	△62,604
支払利息	3,279	6,471
売上債権の増減額(△は増加)	△434,472	347,492
棚卸資産の増減額(△は増加)	△42,220	△28,022
仕入債務の増減額(△は減少)	17,151	81,891
未払金の増減額(△は減少)	△80,765	△17,958
未払消費税等の増減額(△は減少)	19,737	△57,629
その他	△17,647	△45,428
小計	△79,559	617,262
利息及び配当金の受取額	67,369	62,604
利息の支払額	△3,207	△7,535
法人税等の支払額	△20,120	△91,832
法人税等の還付額	948	158
営業活動によるキャッシュ・フロー	△34,568	580,658
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△1	△444,344
定期預金の払戻による収入	—	211,640
有形固定資産の取得による支出	△112,353	△402,254
有形固定資産の売却による収入	1,883	5,454
無形固定資産の取得による支出	△12,272	△1,590
投資有価証券の取得による支出	△1,530	△1,849
投資有価証券の売却による収入	4,700	20,312
その他	3,150	△11,899
投資活動によるキャッシュ・フロー	△116,422	△624,530
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	△150,000	—
長期借入れによる収入	50,000	2,000,000
長期借入金の返済による支出	△283,755	△539,611
配当金の支払額	△67,311	△65,893
非支配株主への配当金の支払額	△850	△850
その他	△2,299	△3,482
財務活動によるキャッシュ・フロー	△454,216	1,390,163
現金及び現金同等物に係る換算差額	30,140	15,017
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△575,067	1,361,308
現金及び現金同等物の期首残高	3,024,088	2,457,119
現金及び現金同等物の中間期末残高	2,449,021	3,818,427

(4) 中間連結財務諸表に関する注記事項

(会計方針の変更に関する注記)

(「法人税、住民税及び事業税等に関する会計基準」等の適用)

「法人税、住民税及び事業税等に関する会計基準」(企業会計基準第27号 2022年10月28日。以下「2022年改正会計基準」という。)等を当中間連結会計期間の期首から適用しております。

法人税等の計上区分(その他の包括利益に対する課税)に関する改正については、2022年改正会計基準第20-3項ただし書きに定める経過的な取扱い及び「税効果会計に係る会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第28号 2022年10月28日。以下「2022年改正適用指針」という。)第65-2項(2)ただし書きに定める経過的な取扱いに従っております。なお、当該会計方針の変更による中間連結財務諸表への影響はありません。

また、連結会社間における子会社株式等の売却に伴い生じた売却損益を税務上繰り延べる場合の連結財務諸表における取扱いの見直しに関連する改正については、2022年改正適用指針を当中間連結会計期間の期首から適用しております。当該会計方針の変更は、遡及適用され、前中間連結会計期間及び前連結会計年度については遡及適用後の中間連結財務諸表及び連結財務諸表となっております。なお、当該会計方針の変更による前中間連結会計期間の中間連結財務諸表及び前連結会計年度の連結財務諸表への影響はありません。

(中間連結損益計算書に関する注記)

※ 販売費及び一般管理費のうち主要な費目及び金額は次のとおりであります。

	前中間連結会計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)
研究開発費	155,126千円	174,884千円
従業員給料・賞与・福利厚生費	244,601	223,523
賞与引当金繰入額	53,160	50,199
退職給付費用	9,808	6,799
役員報酬・役員賞与引当金繰入額・ 株式報酬費用	69,973	69,232
運賃	318,498	324,257

(中間連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

※ 現金及び現金同等物の中間期末残高と中間連結貸借対照表に掲記されている科目の金額との関係

	前中間連結会計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)
現金及び預金勘定	3,097,660千円	4,812,396千円
預入期間が3か月を超える定期預金	△648,639	△993,968
現金及び現金同等物	2,449,021	3,818,427

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

前中間連結会計期間(自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)及び当中間連結会計期間(自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)

当社グループは、炭酸カルシウムの製造・販売並びにこれらの付随業務の単一セグメントであるため、記載は省略しております。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。

3. 補足情報

〔生産、受注及び販売の状況〕

①生産実績

当中間連結会計期間におけるグループ生産実績を品目別に示すと、次のとおりであります。

品目	金額 (百万円)	前年同期比 (%)
化合炭酸カルシウム	2,368	96.1
重質炭酸カルシウム	604	101.2
その他	1	57.7
合計	2,975	97.0

(注) 金額は販売価格によっております。

②受注状況

製品について見込み生産を行っているため、該当事項はありません。

③販売実績

当中間連結会計期間における販売実績をグループ内での製造品、グループ外からの購入品の別及び品目別に示すと、次のとおりであります。

	品目	金額 (百万円)	前年同期比 (%)
グループ内製造品	化合炭酸カルシウム	2,360	95.5
	重質炭酸カルシウム	604	102.7
	その他	8	298.8
	小計	2,973	97.1
グループ外購入品	化合炭酸カルシウム	60	83.1
	重質炭酸カルシウム	1,328	97.1
	その他	2,110	118.5
	小計	3,499	108.6
	合計	6,473	103.0

当中間連結会計期間における販売実績を用途別に示すと、次のとおりであります。

用途	金額 (百万円)	前年同期比 (%)
合成樹脂	2,599	97.5
塗料	1,302	96.3
輸出	1,045	131.5
食品・飼料	369	94.0
ゴム	390	106.7
その他	765	107.8
合計	6,473	103.0